



西岡 新 愛媛県政報告

# あらた通信

(令和5年・春号)

## 西岡あらた

### 現場主義の即戦力

愛媛県議会議員 (現職)  
元 衆議院議員 (1期)  
元 国会議員秘書 (16年)

西岡あらた事務所

〒794-0823 愛媛県今治市郷本町1-3-40

TEL 0898-33-0307 FAX 0898-35-2012

## 社会の変動期に応える政策を

### 社会の大きな変動期

政府は、新型コロナウイルス感染症の扱いを5月に2類から5類へ引き下げることを決定しました。感染拡大から3年が経ち、ポスト・アフターコロナの日常が更に進む状況が見えてきました。

この間、行動制限や経済活動への制約などで我々の暮らしも一変し、新たな習慣や価値観も生み出されました。また、国はコロナ対策で巨額の財政出動を緊急的に行っており、10兆円を超える使途不明金も指摘されるなど平常化への課題も多くあります。

加えて、日本全体の急激な人口減少をはじめ、世界秩序の崩壊を予感させるロシアによるウクライナ侵略、急激な物価高騰問題や円安の進行、更には、近隣諸国の情勢変化による防衛費増額、少子化対策への予算投入など、戦後レジームからの大きな変化を国全体で受け止めなければならない状況です。

### 魅力あふれるしまなみ地域

今治市・越智郡のしまなみ地域は、県内でも屈指の成長地域になる可能性を秘めており、長年に渡り政策的投資が行われてきました。

海運・造船やタオルなどに代表される地場産業はもちろんですが、ナショナルサイクルルートに指定されている自転車振興やゆめしま海道の完成を追い風にした観光振興で稼ぐ仕組みづくりが重要だと考えています。

また、古くは伊予国府が置かれ、日本総鎮守の大山祇神社が鎮座する同地域の埋もれた観光資源の発掘も欠かせません。

また、街づくりの中核として期待できる里山スタジアムを新たに建設したFC今治のようなプロスポーツチームとの連携強化による地域活

力の創出など、他の地域から羨まれる多くの地域振興の素材があります。



「今治には街頭演説の文化がない」と言われるも続けてきた毎週月曜日朝の辻立ちも11年目となり定着してきた。(2/6)

### 将来世代への責任を果たす

昨年12月に4期目をスタートさせた中村県政は、人口減少対策、地域経済活性化、防災減災対策の3つの柱の政策に対して、先送りは最悪の選択肢だとし、賛否のあるテーマにもしっかりと踏み込む姿勢を表明しています。

しまなみ地域は、令和42年(2060年)には約8万5千人と現在の約16万人から大幅に人口が減ると推計されています。

この人口動態の変化による税収減を前提とした課題と向き合うためには、都市のあり方をはじめ、思い切ったデジタル技術導入による省人・省力化を実現し、次の世代でも稼ぐ力を生み出すことのできる土台づくりが必要です。



日々の政治活動や政策関連などはFacebookに掲載しておりますので、ご参考にして下さい。

3月議会で質問に立ちます。  
【日時】3月3日(金) 11時～